

東建パブリニュース

2019年5月9日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

2019年5月6日 リフォーム産業新聞 P. 5

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

ナスラック 東京のSRリニューアル 中高級品の販売拡充へ

ナスラック(愛知県名古屋市中)は、支店の業績が好調だったことに伴い、4月8日に「東京大森ショールーム」と「東京支店」を品川区南大井から港区芝へ移転。ショールーム名を「東京芝ショールーム」に変更した。新ショールームは以前と比較し、約15坪展示面積が拡大した。

大。5月にリニューアルする「ステンレスキッチンSESPA(セспа)」「耐震壁面収納SHELLRACK(シェルラック)」、キッチン収納、システムバスを増設し、展示品の拡大を図った。

リニューアルするセспаは、KOHLEER社の深型シンク、艶消しのセラミックトップを選択できるなどデザイン性を追求。また、キャビネットの奥部分までステンレスを利用するなど細部にまでこだわった。

上田学東京支店支店長は「中高級品の売り上げを伸ばしたい」と今後の戦略を話す。従来は賃貸関連のキッチンなどの売り上げが全体の7割を占めたが、中高級品の売り上げを拡充し、賃貸向けとの比率を半々にしていく方針。支店の営業人員も4月に2人増やした。加えて、これからはキッチン以外の売り上げを拡大する。現状は売り上げの9割がキッチンだが、壁面収納やキッチン収納といった周辺商材を合わせた総合提案を進めていく。

「場所が港区に変わり、イメージアップとなりました。来場者の評判も上々です。今後新しい客層の獲得ができるのではと考えています」(上田支店長)

同社の4月の決算の売り上げは前年度比5%アップの見込み。投資用のマンションへのスペックインが拡大したのと、特約店が増加した点が売り上げ増に寄与した。



上田学
東京支店支店長



▲デザイン性を追求してリニューアルした「SESPA」

以上